

## 新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）56

沖縄本島のダムの貯水率の低下に歯止めがかかりません。  
 今後、断水を実施する可能性もあることから、我々地元県民の節水の意識と行動はもとより、観光客（利用客）への節水の協力依頼、社内における水漏れ点検等の取組みをお願いいたします。  
 また、昨今は人手不足やSDGsの取組みの一環として行っている連泊滞在中の客室清掃を控える施設も多く見受けられます。その取組みが現在の水不足対策にもつながるものと思いますので、引き続きお客様へのご理解とご協力が得られるよう啓蒙のほどよろしくお願い申し上げます。  
 本影響調査は、コロナ前後と比較するために、皆様からの回答が貴重なデータとなりますので、何卒ご回答のほどよろしくお願い申し上げます。  
 集計データについては、数字のみ活用し施設名は外部に公表いたしません。  
 また、ホテル組合ホームページに毎月の調査集計結果を掲載しておりますのでご覧ください。

令和6年2月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

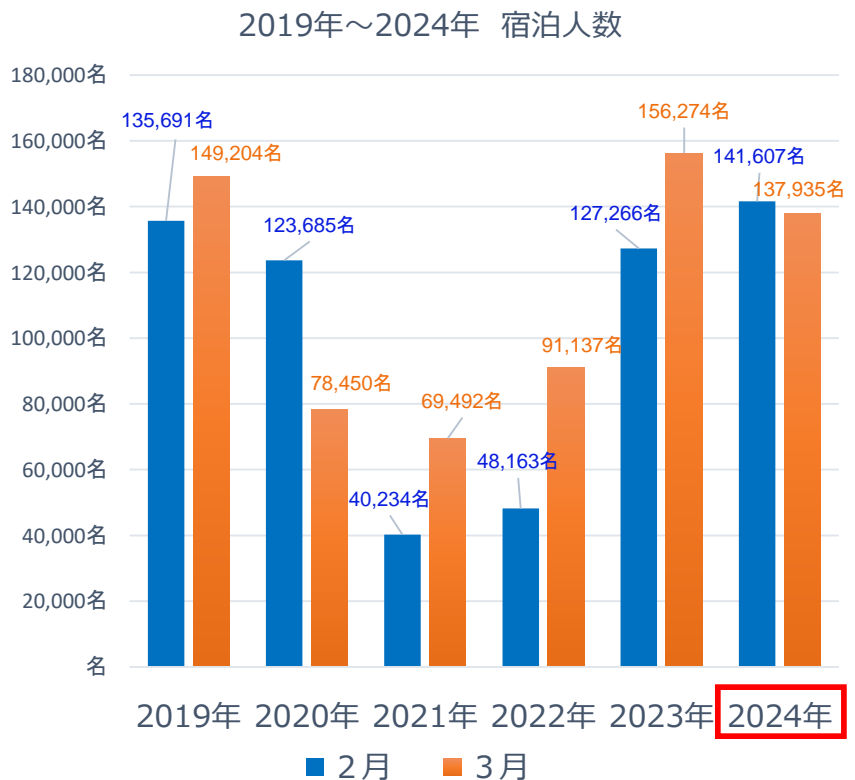
調査対象：301軒 うち回答：21軒（回答率7.0%）

### 1. 2月～3月の状況について（過去5年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年2月	2019年3月
135,691 名	149,204 名
2020年2月	2020年3月
123,685 名	78,450 名
2021年2月	2021年3月
40,234 名	69,492 名
2022年2月	2022年3月
48,163 名	91,137 名
2023年2月	2023年3月
127,266 名	156,274 名
2024年2月	2024年3月
141,607 名	137,935 名

2月	3月
2019年対比	2019年対比
4.4%	▲7.6%
2020年対比	2020年対比
14.5%	75.8%
2021年対比	2021年対比
252.0%	98.5%
2022年対比	2022年対比
194.0%	51.3%
2023年対比	2023年対比
11.3%	▲11.7%

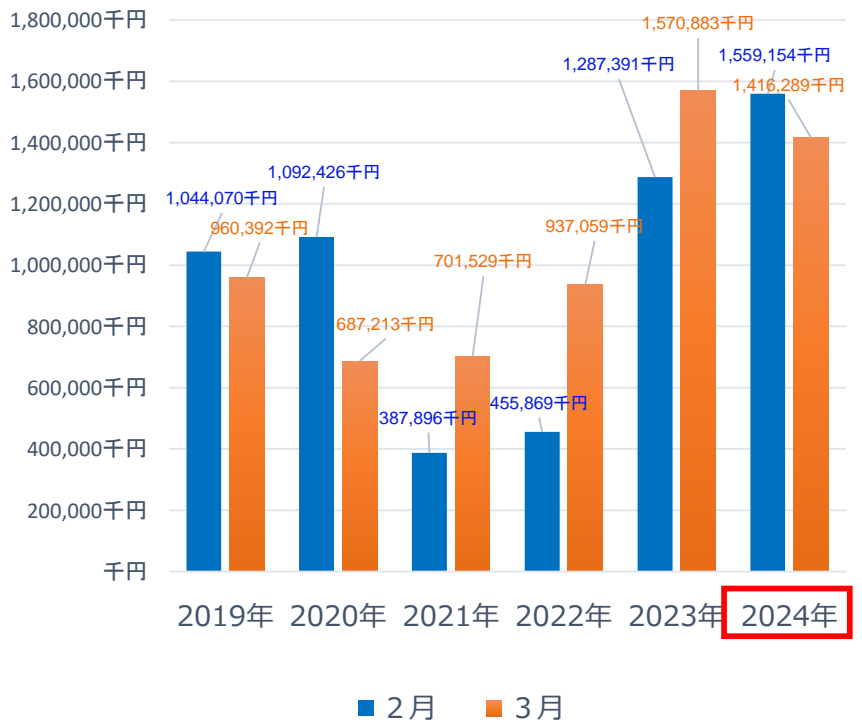


② 売上額について

2019年2月	2019年3月
1,044,070千円	960,392千円
2020年2月	2020年3月
1,092,426千円	687,213千円
2021年2月	2021年3月
387,896千円	701,529千円
2022年2月	2022年3月
455,869千円	937,059千円
<b>2023年2月</b>	<b>2023年3月</b>
1,287,391千円	1,570,883千円
<b>2024年2月</b>	<b>2024年3月</b>
1,559,154千円	1,416,289千円

2月	3月
2019年対比	2019年対比
49.3%	47.5%
2020年対比	2020年対比
42.7%	106.1%
2021年対比	2021年対比
302.0%	101.9%
2022年対比	2022年対比
242.0%	51.1%
2023年対比	2023年対比
21.1%	▲9.8%

2019年～2024年 売上額

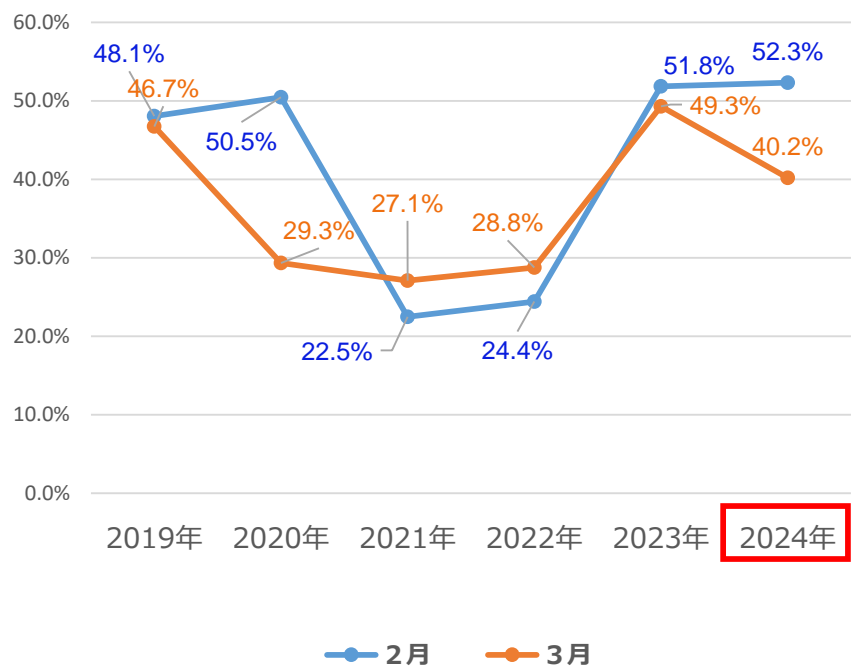


③ 平均稼働率について

2019年2月	2019年3月
48.1%	46.7%
2020年2月	2020年3月
50.5%	29.3%
2021年2月	2021年3月
22.5%	27.1%
2022年2月	2022年3月
24.4%	28.8%
<b>2023年2月</b>	<b>2023年3月</b>
51.8%	49.3%
<b>2024年2月</b>	<b>2024年3月</b>
52.3%	40.2%

2月	3月
2019年対比	2019年対比
8.9%	▲14.0%
2020年対比	2020年対比
3.7%	37.0%
2021年対比	2021年対比
132.7%	48.4%
2022年対比	2022年対比
114.1%	39.7%
2023年対比	2023年対比
0.9%	▲18.5%

2019年～2024年 稼働率



## 現状など自由コメント

### 【那覇市】

- ・ 2024年3月の宿泊人数と、稼働率は3月4日時点のものとなります。2024年3月の売上は推定値になります。
- ・ 3月は3月3日現在の数値です。稼働及び売り上げは昨年並みであるが、今年の2月3月は台湾からの旅行社増加によるもので、国内者は減っていると感じる。物価高による景気低迷と、能登大地震による影響だと考える。特に物価高に関しては中流層の旅行意欲を削いでの傾向を感じる。4月以降の国内旅行の同行が非常に心配。
- ・ 調理人、サービススタッフ、フロントの人材不足の現状
- ・ 海外のお客様が増えてきているので、トコジラミの発生がで内容に対策する。

### 【中部】

- ・ 2月：稼働は、2019年におよばないものの、単価UPにより増収となる。
- ・ 3月：前半も弱い、春休み期間が依然低迷している。
- ・ 4月以降：トップシーズンのGW期間が全く伸びず先行不透明

## 2.組合へのご意見ご要望

### 【那覇市】

- ・ 過去の実績ですが、コロナ前の状況と比較するために2019年から記入することになっていると思いますが、記入のために過去の資料を探すのも手間がかかります。可能であれば今年と前年の記入に変更してほしいです。
- ・ 公共交通機関としてモノレールを推奨しているが、飛行機の時間帯とのミスマッチを感じる。特に早朝及び深夜の時間帯にタクシー不足も翌朝のタクシー手配が大変である。モノレールでは間に合わないためタクシーに集中してしまう。

当ホテルは全室喫煙であるが、客室で煙草を吸ってそのままチェックアウトして知らんぷりをするお客様が未だに多く、匂い消し作業が増える上に、最近は煙草のにおいに敏感なお客様も多く、2日程売り止めをかけるため売上にも影響している。組合で撲滅運動キャンペーン等出来ないか。

- ・ 那覇市内にもテーマパーク的な施設が出来ると良いと思います。